

(別表第1の4)

事業所名 グループホームこうゆう庵

目標達成計画

作成日：平成 28年 4月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	26	介護計画の立て方に、日常業務として取り組むべき事柄と介護計画として取り組む事柄とを区別して考える視点を取り入れてはどうか。できないだけでなく、どれくらいできたか、先月と比較してどうだったか等。	日常業務として取り組むべき事柄(排泄、入浴、食事)と介護計画として取り組むべき事柄とを区別する。モニタリングは3ヶ月ごとに行い、状態が大きく変化した時は介護保険の変更申請、介護計画の変更をおこなう。	カンファレンスの際にスタッフで話し合い、しっかりとした介護計画目標を定める。介護保険の変更申請によるモニタリング、介護計画変更を行なう。	12 か月	
2	23	意思表示が困難になった利用者には、生活歴を聞き取った記録は思いや意向を推察する際に貴重な資料となる。聞き取った貴重な記録が生かされる取り組みを。	入所時、介護認定時、更新時の課題分析票には入所当初からの生活史や入所後数年の様子、その都度、更新時に追加、変更があった際には記し、5年以上たっても課題分析票及び計画書を外さず残す。	入所5年以上の利用者の課題分析票及び計画書を外さずファイルに残す。退所した時点で、整理し片付ける。	12 か月	
3	5	面積が広い市であり他の事業所との連携に課題があるのは否めないが、地の利が同じで小さな集まりであれば身近でより深い話し合いも可能と思われるため、事業所をさらによくするためにも市と連携して事業所同士の情報交換を行なってほしい。	市と相談し、事業所同士で情報交換ができるような会を作る。	市の事業指導係に相談し、地の利が同じ施設の従業員と合う機会を作っていただけるようお願いする。堅苦しくならないような、グループホーム全体の各職務の従業員の集まる親睦会など(例)食事会、ボーリング大会等	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
			②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
			②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			⑤その他()